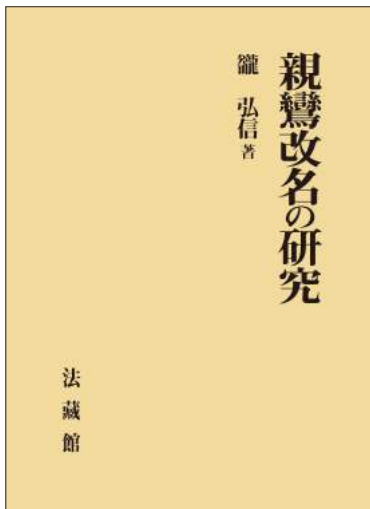


# 親鸞改名の研究

真宗・仏教

ながたにひろのぶ  
籙 弘信著 ▼A5判・並製カバー・529頁・本体 13,000円＋税

2019年6月刊行



従来「善信」とされてきた、親鸞三十三歳の時に綽空から改名した名は「親鸞」であった。膨大な史料を再検討して定説を覆す注目の書。

## 【目次】

はじめに

第一章 「善信」改名説の検討

第一節 房号「善信」と実名「親鸞」  
—実名敬避俗—

第二節 覚如説の検討

第三節 存覚説の検討  
—鶴見晃氏の「善信」実名説に関連して—

第四節 「名之字」（「後序」）について  
—井上円氏説の批判的検証（1）—

第五節 「親鸞」への改名時期について  
—井上円氏説の批判的検証（2）—

第二章 「善信」史料の検討

第一節 親鸞著作に登場する「善信」

第二節 「房号」としての「善信」

第三章 「夢告」について

第一節 「行者宿報偈」をめぐる

第二節 専修寺蔵「三夢記」の真偽について

第三節 「六角堂夢告」について  
—親鸞の生涯を貫いた課題—

第四章 「愚禿釈の親鸞」

第一節 「禿の字を以て姓とす」  
—「親鸞」改名説の蓋然性—

第二節 吉水期の親鸞

第三節 親鸞における『浄土論註』の恩徳  
おわりに—師資相承の名としての「親鸞」—  
あとがき

### ◆著者略歴

一九五九（昭和三四）年、鳥取県米子市に生まれる。  
一九八七（昭和六二）年、大谷大学大学院文学研究科  
博士後期課程満期退学。  
真宗大谷派擬講。  
現在、真宗大谷派西念寺住職。  
論文に「信仰の実存」「親鸞の宿業観」「本願の機阿難」  
（以上、『親鸞教学』）、「真実証」大行とその源泉（以  
上、『大谷学報』）、「清沢満之の分限の自覚について」  
「親鸞の還相回向観」（以上、『真宗教学研究』）ほか。

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
籙 弘信著	
法藏館 本体 13,000円＋税	
親鸞改名の研究	
ISBN: 978-4-8318-8769-6 C3015	
お名前	住所
お電話	

ご注文はFAX: 075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp